



2019.3.1.発行

Vol.13

J-MICC Study 静岡地区の進捗状況

日本多施設共同コーホート研究（ジェイミックスタディ）は、生活習慣や遺伝的体質とがんなどの生活習慣病との関係を調べるために、2005年にスタートしました。その後、多くの皆様にご協力をいただき、日本で最大規模の分子疫学コーホート研究（追跡調査）に成長しました。おかげさまで、J-MICC連合を含めた全国の研究協力者数は、**2014年6月に目標の10万名に到達しました。**

このうち静岡地区では、2006年から2007年にかけて聖隸予防検診センターの人間ドックを受診された方々に研究参加をお願いし、約5,000名の方々にご協力いただくことができました。参加登録後、研究の中心となる生活習慣病の発症や生活習慣病に関連の深い血液透析の状況を調べるために、研究参加者の皆様には「健康状態のおたずね」への回答を年に1回、人間ドック受診時の問診または郵送アンケートでお願いしております。

現在、**静岡地区独自の研究、ジェイミックスタディ全体の研究、他施設との共同研究**の三本柱で、様々な研究が進行中です。引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

受動喫煙と高血圧症との関連

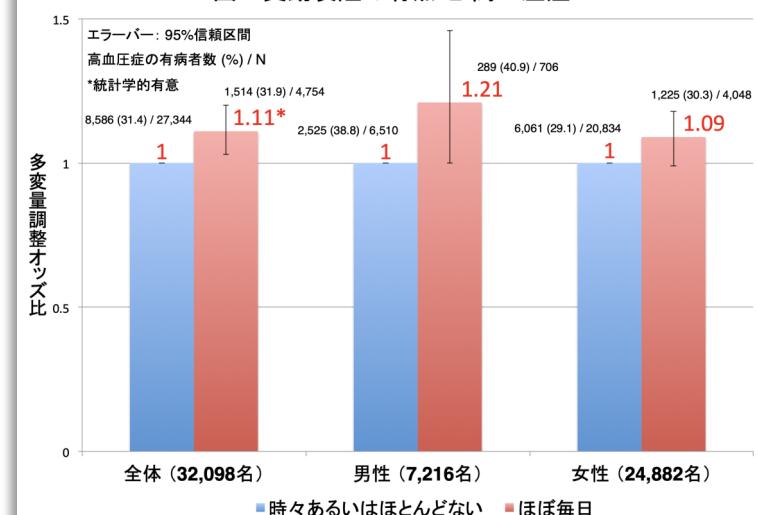
受動喫煙によって血圧は一時的に上昇することが知られています。しかし、受動喫煙と長期の高血圧症との関連については明らかではありません。そこで今回、静岡地区を含む日本多施設共同コーホート研究（ジェイミックスタディ）に参加された方々の調査データに基づいて、受動喫煙と高血圧症との関連を評価しました。

本研究では、非喫煙者32,098名（男性7,216名、女性24,882名）が解析対象者です。受動喫煙への曝露状況は、参加者の皆様に記入いただいた調査票の回答に基づいて評価しました。また参加者の安静時の座位血圧について、調査スタッフが自動血圧計または水銀血圧計を用いて測定しました。高血圧症は、最高血圧140mmHg以上または最低血圧90mmHg以上、あるいは血圧を下げる薬の服用のいずれかを満たす場合としました。受動喫煙と高血圧症との関連を評価するにあたり、統計学的手法を用いて関連に影響を与える他の要因（年齢や飲酒、BMIなど）を考慮しました。

その結果、受動喫煙に「ほぼ毎日」さらされた人の高血圧症は、受動喫煙が「時々あるいはほとんどない人」と比べて11%増加しました（図1の「全体」）。また受動喫煙にさらされた時間ごとの結果では、受動喫煙を受けた時間が1日あたり1時間増加することによる高血圧症の増加は3%でした（図2、裏面）。

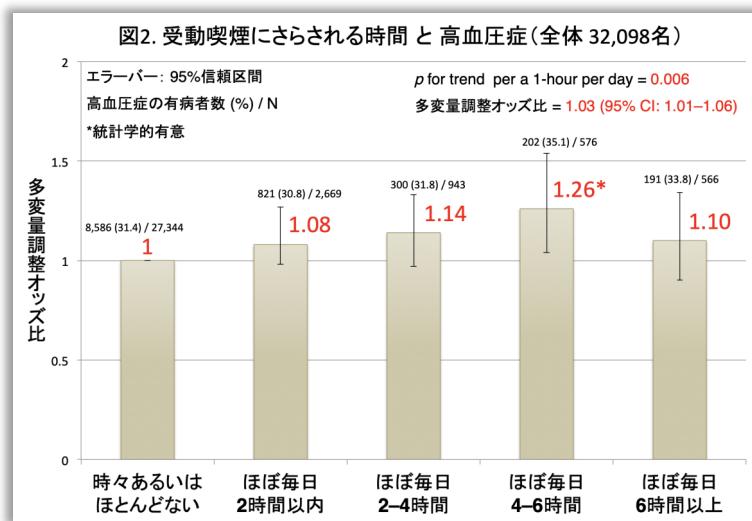


図1. 受動喫煙の有無と高血圧症



本研究は一時点での研究であるため、受動喫煙と高血圧症の因果関係については示すことができません。しかし、本研究から高血圧症予防においてたばこ煙にさらされることを避ける重要性が示唆されました。受動喫煙によって長期的に血圧が上昇するメカニズムとして、たばこ煙中の有害物質（一酸化炭素など）による動脈硬化や血管へのダメージを通じた血圧上昇が考えられています。

受動喫煙は肺がんをはじめとする様々な生活習慣病の危険因子とされています。自らの健康を守るため、受動喫煙を避けることが望ましいと考えられます。



出典

Tamura T, et al. Association of exposure level to passive smoking with hypertension among lifetime nonsmokers in Japan: a cross-sectional study. Medicine (Baltimore) 2018; 97: e13241.

J-MICC Study 研究参加の状況

ジェイミックスタディは全国にある13研究機関が共同して実施しています。

これまでの研究参加の状況について、ご報告いたします。

(2018年11月時点)

研究機関名	千葉県がんセンター・神奈川県立がんセンター・静岡県立大学・愛知県がんセンター・名古屋市立大学・名古屋大学・滋賀医科大学・敦賀市立看護大学・京都府立医科大学・徳島大学・佐賀大学・
ベースライン調査への参加者数	102,752 名 (J-MICC連合含む)
第二次調査への参加者数	59,552 名
追跡中の対象者数	91,446 名

事務局からのお知らせ



J-MICC Study 静岡地区の主な名古屋大学スタッフです。
どうぞよろしくお願ひいたします。

研究に関する問い合わせ先 :

◆名古屋大学大学院医学系研究科 予防医学

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65

TEL 052-744-2132 (平日9:30~16:30)

FAX 052-744-2971

◆聖隸予防検診センター 健診看護課 担当 : 川島

〒433-8558 浜松市北区三方原町3453-1

TEL 053-439-1115 (平日9:00~16:30)

2017年3月より、ジェイミックスタディの主任研究者に前・中央事務局長である若井建志（名古屋大学医学系研究科予防医学 教授）が就任しました。また静岡地区責任者の内藤真理子が2018年4月に異動したため、同責任者を若井が兼任しています。

「健康状態のおたずね」への御回答など、皆様の温かなご支援に感謝いたしますとともに、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。